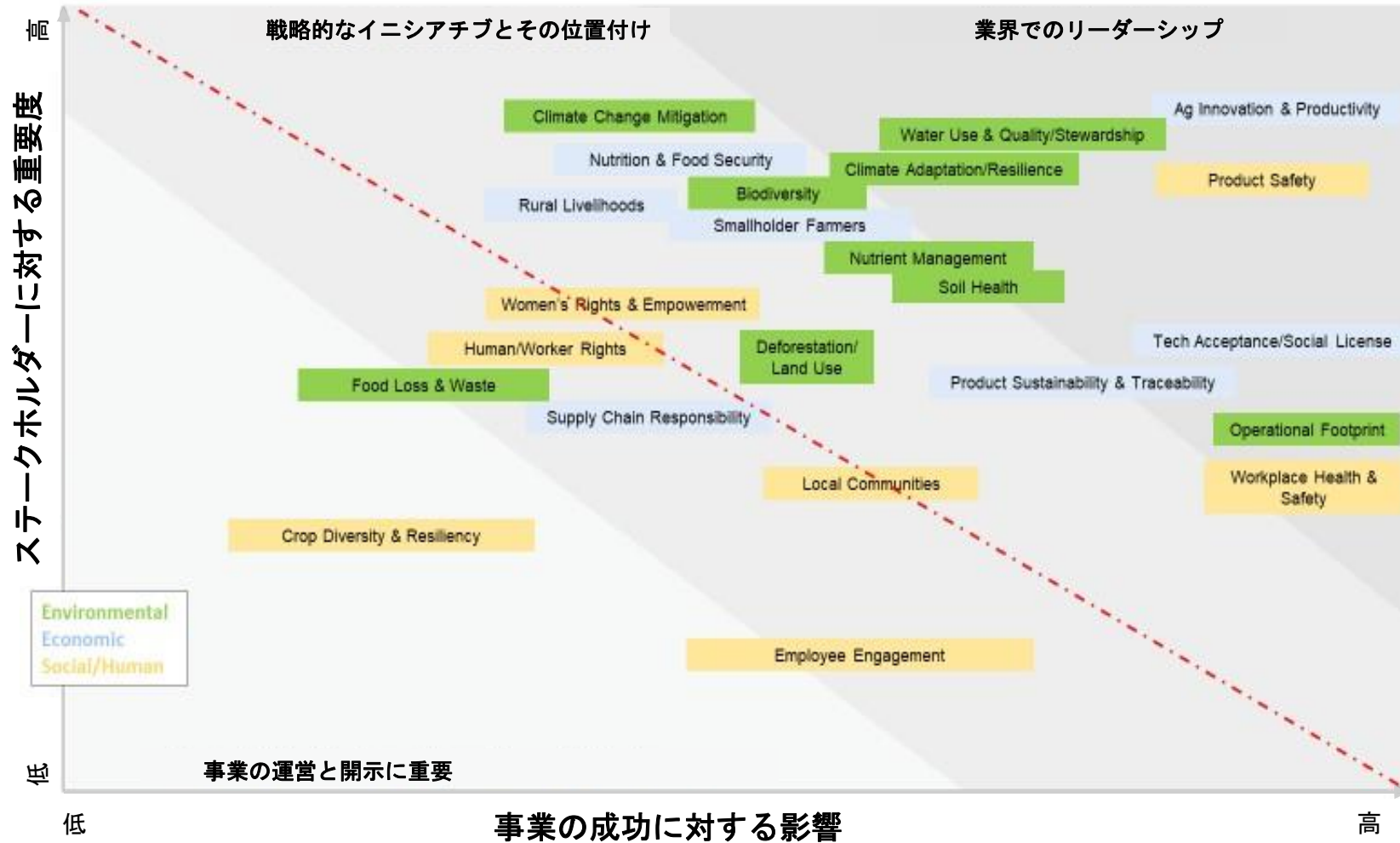


コルテバ・アグリサイエンス サステナビリティ実体評価 2018-2019 評価結果



コルテバ・アグリサイエンス サステナビリティ実体評価 2018-2019 評価の策定 - トピック

市民社会の定義、国連の持続可能な開発目標、および暗黙的な目標/約束と基準にリンクしたトピック。
サステナビリティのグローバルな枠組みおよびコルテバのブランドプラットフォームと整合。

環境	経済	人間/社会
気候の適応性/回復力	農業のイノベーションと生産性	人権/労働者の権利
気候の緩和	栄養と食糧の安全保障	作物の多様性と回復力
生物多様性	技術受容/ソーシャル ライセンス	労働安全衛生
森林伐採/土地利用	製品のサステナビリティとトレーサビリティ	女性の権利と地位向上
水の使用と責任ある管理	小自作農生産者	地域社会
栄養素管理	地方での生計	従業員の関与
フードロスと食品廃棄物	サプライチェーンの責任	製品の安全性 (食品の責任ある管理)
責任ある事業 - Op. フットプリント		
土壌の健全性		

注: これらの評価の中には、企業倫理、ダイバーシティ&インクルージョン、政治献金、世界貿易、企業ガバナンス、プライバシーなどに関連するトピックも含まれます。この評価の目的に照らし、このようなトピックは必須項目であると捉え、ここでは取り上げていません。

コルテバ・アグリサイエンス サステナビリティ実体評価 2018-2019 評価の策定 - トピックの優先順位付け

以下の基準に基づいて点数を付け、x 軸 (事業に対する重要度) と y 軸 (ステークホルダーに対する重要度) の値に該当する位置にプロット。

内部ステークホルダーによるテスト

トピックの有意度 - トピックがどの程度プラスもしくはマイナスの影響を与えるか。

テスト:

- 事業戦略であるかプラットフォーム戦略であるか?
- 今後の成長見通しは?
- 組織面での価値は?
- コストであるかリスクであるか?
- コルテバに対する信頼がステークホルダーにあるか?

内部ステークホルダーによる尺度

- 有意ではない** - 事業に関連しないトピックであって、短期的にも長期的にも企業の価値に影響する機会やリスクがない。
- 有意である** - 事業の短期的価値および長期的価値に関連するトピックであり、多数の競合他社が自社の背後に追従している。トピックに適切に対処することで、新規領域での成長に効果的と考えられる新たな製品とサービスの誕生に結び付く可能性がある。
- 重要** - 事業にとって重要なトピックであり、適切に対処しないと、成長への悪影響、コストとリスクの増加、コルテバに対するステークホルダーの信頼低下につながる可能性がある。

外部ステークホルダーによるテスト

ステークホルダーによる評価と意思決定に対する効果 - ステークホルダーが企業と関わりを持つ際にトピックがどのような影響を及ぼすか。

テスト:

- 専門機関が特定したサステナビリティ上の影響、リスク、機会を反映しているか?
- ステークホルダー (地域社会や市民社会の弱者グループなど) が提起した利益、トピック、または指標を反映しているか?
- 企業の成功に向けて投資したステークホルダーの利益と期待を反映しているか (従業員、ステークホルダー、サプライヤーなど)?

内部ステークホルダーによる尺度

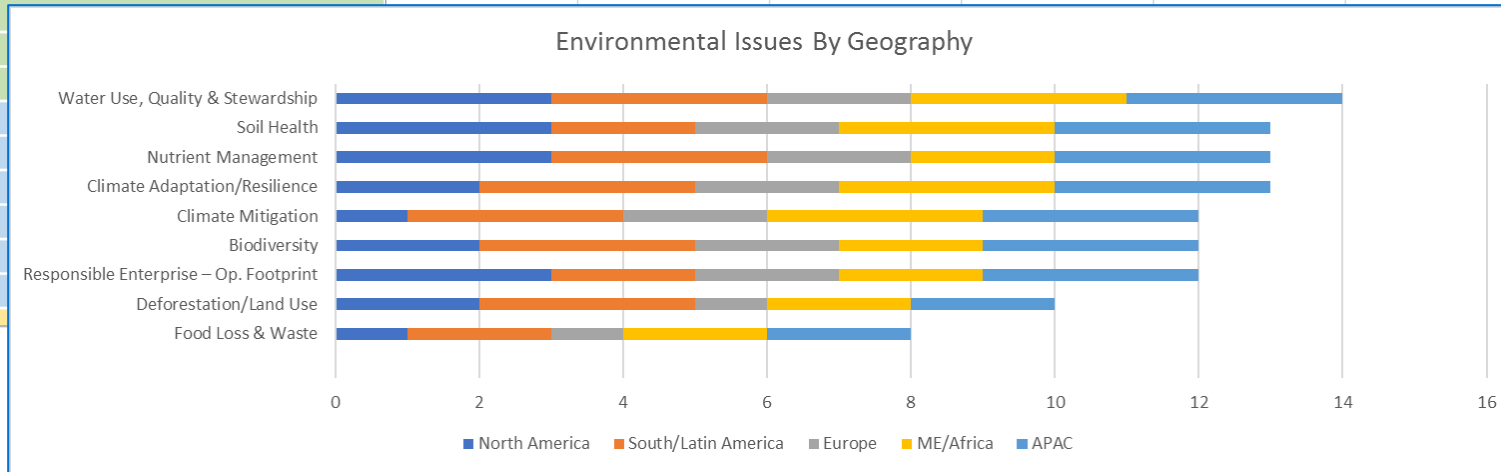
- 影響なし** - ステークホルダーからの圧力はない。
- 影響あり** - 重要なステークホルダーのグループが、トピックに関与して対処を支援するうえで企業が有する能力に関心を示している。
- 重要** - 「事業運営の資格」にとって重要なトピックである。適切に対処しないと、企業に対するリスクが発生し、ステークホルダーの信頼と世評の低下につながる可能性がある。

コルテバ・アグリサイエンス サステナビリティ実体評価 2018-2019 評価の策定 - 評価と位置付け

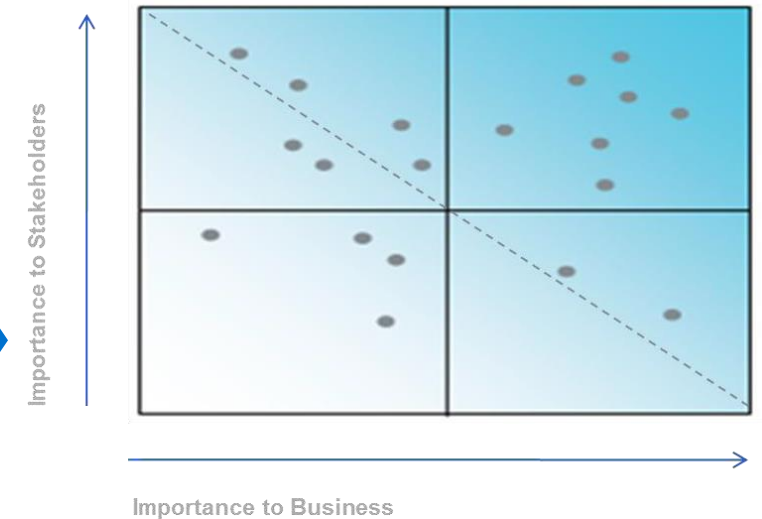
ステークホルダーからのフィードバック (高/中/低) に基づいて各トピックに点数を割り当て、ステークホルダー別、地理的位置別、バリューチェーン別に分析したうえで、その結果をマトリックス上にプロット。

トピックの配点と分析

	North America	South/Latin America	Europe	ME/Africa	APAC
Food Loss & Waste	1	2	1	2	2
Biodiversity	2	3	1	2	3
Deforestation/Land Use	2	3	1	2	3
Responsible Enterprise – Op. Footprint	2	2	2	2	3
Climate Adaptation/Resilience	2	3	2	3	3
Climate Mitigation	2	3	2	3	3



マトリックスへのトピックの配置



2018年から2019年の結果については1ページを参照